

本プログラムの動作推奨環境は以下のとおりです。

本体	Windows98 , Windows2000 , WindowsXPが動作するマシン
CPU	intel(Pentium,Ceelon) , AMD(Athlon,Duron) 600MHz以上
メモリ	Windows98-128MB以上 , Windows2000/XP-256MB以上
ハードディスク	2MB 以上の空き容量
ディスプレイ	VRAM 8MB以上 , OpenGL対応
OS	MS Windows98 , MS Windows2000 , MS WindowsXP

ASJ RTN-Model 2003 に対してプログラムで対応する機能

(アンダーライン部は ASJ Model 1998 プログラムから追加された機能)

項目	対応	未対応
道路構造 (計算手法)	平面 , 盛土 , 切土 , 高架 , 高架・平面道路併設部及び複層高架部 , (スリット法 , <u>散乱反射法</u>) 掘割・半地下部 (スリット法 , <u>指向性点音源モデルによる簡易計算法</u>) トンネル坑口部 (吸音パラメータの追加)	インターチェンジ部 , 信号交差点部 , 波動音響理論に基づく精密計算法 (ASJ Model 1998のA法) , 二次元波動数値解析による予測計算法 等
回折補正量の 計算法	通常の直壁 , <u>先端分岐型遮音壁</u> <u>平面道路の低層遮音壁 (インサージョンロス の考え方)</u>	有限長障壁 , 築堤及び矩形断面を持つ遮音壁の回折計算 透過損失を考慮した回折計算
地表面効果による減衰の計算法	<u>複合地表面 (法面とその他)</u> , <u>地表面の屈曲</u> , <u>遮音壁とのカップリング</u>	遮音壁背後の地表面反射
その他伝搬		建物・建物群背後の予測計算 空気の音響吸収 , 風の影響
音源特性	密粒舗装 , 排水性舗装 (敷設後の経年変化) , <u>指向性に関する補正</u> , <u>縦断勾配補正</u> , 定常走行・非定常走行の別 , <u>一般道路・自動車専用道路の別</u> 高架構造物音 (<u>走行速度</u> , <u>橋種別</u>)	加減速走行
出力結果		<ul style="list-style-type: none"> ・時間別予測点別結果リスト , ・昼間夜間別断面コンター図 ・昼間夜間別予測点別結果リスト , ・流路別騒音(直達音・反射音・構造物音)別車種別寄与レベルリスト ・予測条件リスト出力
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・計算実行速度の向上 ・データファイルの単一化等の効率化 ・断面図(画像ファイル)の読み込み , 表示 ・マウスによる各種座標の位置指定 ・JIS(Z8731)に基づくカラーコンター図の作成